

JC NEWS

Junior Chamber International yame 2017
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs



ご挨拶

2017年度スローガン

STEP BY STEP

～その一歩が道を開く～

第58代理事長

川浪 寿士

川浪寿士司法書士事務所



平素より一般社団法人八女青年会議所の運動に対しご理解とご支援を頂いております地域の皆様、各団体の皆様、OBの先輩方に心より御礼申し上げます。地域への貢献を通じて自己を成長させるべくJCに集っている私たちは、挑戦する気概を忘れることなく活動を継続していかねばなりません。

本年度は「挑戦の継続」をメンバー全員が共有することを念頭にスローガンを掲げました。今年一年の様々な活動を振り返ると、各事業において地域の発展に向けて新たな一歩を踏み出すと共に、メンバー各自においても活動に対する使命感と将来への展望を明確化することができ、意識と行動の変革を促すことができたと感じております。正会員43名が自らの問題意識にスポットを当て、「このままじゃいけない。こうすればもっと良くなる。」と、自己変革へ意欲的に取り組んでくれました。継続的な挑戦が昨年からの念願であった福岡ブロック大会主管という形で実を結び、2年後の2019年、八女JC創立60周年を迎える節目の年に福岡ブロック大会を主管させて頂くことに決定いたしました。大きな試練が待ち受けていることと思います。しかしメンバーの英知と勇気と情熱を結集し試練を乗り越えたその先には大きな成長があり、明るい豊かな社会へ一歩近づくことになるものと確信しています。1年1年を歯を食いしばりながらも前進し、年を重ねるごとに成長する団体であり続けねばなりません。そのことを忘れずに次年度以降も歩みを止めることなくJC運動に邁進して参ります。

最後に本年1年間共に前進してくれた全メンバーに心の底から感謝の意と敬意を表します。今年ほど重圧や責任を感じた年はありません。2017年当初LOMの心配の種だった私ですが、1年を終えようとする今皆さんに対する感謝の気持ちは筆舌に尽くせないものがあります。1年間時間を共にしてくれたメンバーの皆さん本当にありがとうございました。



委員長
野上 裕輔



副委員長
大石 祐介

本年度まちづくり委員会はまちづくりの根本を考え、「新しいまちづくりの一步」を合言葉に事業を計画しました。そして八女の将来を担う八女市5校の高校生に「八女市の人口減少と市外流出を防ぐ」をテーマに解決策を考えていただき、市民の方々にプレゼンテーションを行う【U-18まちづくり総選挙】と題した事業を開催いたしました。参加いただいた方からは「あらためて地元を想う心が芽生えた」等のお声をいただくことができました。また、高校生と八女市議会議員の皆様と意見交換をさせていただきました。この事業にご協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

平成29年度 市民との協働によるまちづくり提案事業

U-18

まちづくり総選挙

TwitCasting
選挙の様様をツイキャスライブで生放送!!
八女の将来を担う高校生が
これからの八女を考える

開催日時
2017年9月9日(土)
■開場時間/12時30分 ■開始時間/13時00分
■終了時間/16時00分

場所/おきなす八女
イベント詳細は、八女青年会議所のホームページで!!
八女青年会議所
TEL 0943-(24)-1022
FAX 0943-(24)-4220
担当 野上 090-9578-6298 後援:八女市役所 八女市教育委員会



データを駆使したプレゼンテーション



7/15 事前説明会にて資料作成方法を勉強する



優勝校スピーチ
来場者150人の投票により八女学院高等学校の優勝となりました。



八女の未来を真剣に考えていただいた八女市5校の高校生

※「U-18まちづくり総選挙」八女市議会議員の皆様との意見交換の様様をyoutubeにアップしております。

渉外担当委員会

委員会活動報告

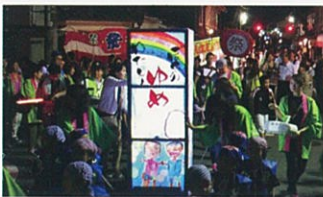


委員長
牛島 範久



副委員長
古澤 貴俊

本年度、渉外担当委員会は、3LOM合同例会・ちびっこ相撲大会・八女のみつり実行委員会・八青連会議・くすべえプロジェクト・チーム八女連合会への出向と、多くの担いを頂きました。頼りない私を支えてくれた仲間がいたからこそ全ての事業を無事終える事ができました。また、この1年を通して関係各団体や行政と連携していく中で、LOM外にも多く仲間ができ、一緒に切磋琢磨することで、私自身、成長することができたと感じています。今年度培った知識や経験を2018年度の各担当者に伝え新たな一步を踏み出していただきたいと思います。



9/23明かり絵パレード



10/11 3LOM合同例会



ふわふわくすべえの運営



10/15ちびっこ相撲大会



スタート前、大勢の参加者と明かり絵



H28年度八青連交流バブルサッカー大会
10/28広川町商工会青年部・八女市商工会議所青年部
八女市商工会青年部・八女青年会議所の交流事業



11/3 RKB共感テレビ日曜版
恋勝プロジェクト収録Team八女

委員長
樋口 和俊副委員長
重野 雄紀

私たちアカデミー委員会は現役メンバーやシニアクラブの先輩方のご協力を頂き、本年度6名の新入会員を迎えることができました。10月には、私たちの委員会の担いとして家族懇親会「感謝！感謝！奥さん、彼女、家族に感謝！」を開催しました。当日は70名を超える方にご参加いただき、新入会員にとっては初めての事業でしたが、6名のメンバー全員がそれぞれに与えられた役割を一生懸命に取り組むことで多くの気づきや学びを得る事が出来たと思います。将来有望な6名の新入会員がこの経験を今後のJ C活動に生かし活躍されることを期待します。



新入会員紹介



井上 元太 (31歳) (株)イノウエハウジング
新入会員として1年間様々な活動に参加させていただき、私も地域のため、また自身の成長のためにもJ Cで勉強していきたいという想いをもちました。



入部 圭右 (24歳) (有) 寿クレーン
J Cに入会して、いろんな事が新鮮で、多くの事を学ぶことが出来ました。先輩からご指導いただいたことをJ C活動はもちろん、日常生活にも生かしていきます。



木下 雄一郎 (35歳) 酒邸 吟乃香
入会して色々と未体験の事を経験できて楽しかったです。まだ知らない事ばかりなので積極的にJ C運動に参加し多くの経験が出来ればと思います。



後藤 大貴 (28歳) 駅前不動産株式会社
八女J Cは生まれ育った地域のことを考え活動している団体と感じました。積極的に参加し、地域や、人との繋がりを意識して活動していきます。



高山 泰輔 (32歳) ダイヤ糊工業株式会社
入会して人と人との繋がりの大切さを今まで以上に感じる様になりました。これからは経験を積んで地域に貢献できるように勉強していきたいと思っています。



松尾 研士 (30歳) (有) 松尾努事務所
入会当初は、J Cが何かも分からず例会等に参加するだけでしたが、九州地区大会に参加し、J Cのスケールメリットが理解できた気がしています。

室長報告

第1室室長 山崎 隼平



本年度は第1室の室長として様々な経験をさせて頂きました。講演会事業においては自分が何のために生きているのか、どうして仕事やJ C運動をするのかあらためて見つめ直す貴重な契機となり、これからの人生において目標を定めることの大切さを学びました。また、新入会員が配属される室の為、新たなメンバーが増える喜びを間近に感じる事ができ、その新しいメンバーが委員会事業だけでなく祭りや相撲、くすべえの設営等様々な対外事業や八女J Cの事業で前向きに頑張る姿を見ることで、自分自身も奮起し刺激を受けた素晴らしい一年となりました。この気持ちを忘れずに来年以降も八女地域の未来がより良いものとなるよう、メンバー一丸となって邁進してまいります。



本年度、福岡ブロック大会誘致へ向け八女JC一致団結し働きかけを行い、福岡ブロック大会が八女の地で開催される事が決定致しました！！近年八女JCは若い力溢れる会員も多く入会し、LOMの力が蓄積し磨き上げられる中で、次のステップアップとしてブロック大会誘致の機運が高まっていました。LOM内で度重なる議論を行い誘致する意味や効果を話し合う中でメンバーのためにも八女地域のためにもメリットの大きい事業だと全員が納得し、早い段階からの資料作成や大会プランの構築の様々なアイデアを出し合い、現地調査や対話集会を経て、最終審査の選考会に八女JCの持てる力すべてを結集して臨んだ結果、2つのLOMが立候補する中で、八女での開催にこぎつけました。しかし、本番はこれからです。2018年にブロック大会が開催される筑後をこれから八女JC一丸となってサポートし、知識や経験を蓄え、そして万全の準備を整え、2019年のブロック大会in八女を成功に導きたいと思えます。これから八女市の行政や他団体・地域住民の方々との協力体制を築きながら八女の伝統文化や農産物、豊かな自然などをうまくJC運動とつなげ八女地域の発展に尽力して参ります。今後も八女JCへのご支援とご協力をどうぞよろしくお願い致します。



6/28 主管立候補現地調査・対話集会
対策全体委員会



7/5 主管立候補現地調査・対話集会
おりなす八女



7/14 2019年度第47回福岡ブロック大会
立候補LOMによる選考会

卒業生報告



伊藤貴志 2011.4入会 大漁酒場 やまぜん

2011年に入会し様々な活動を通して沢山のご縁と学びを頂きました。卒業された先輩方や現役メンバーの皆様と共に7年間もの月日を歩ませて頂いた事に感謝致します。

『人のご縁ででっかく生きろ』私が好き言葉です。人のご縁が人生で一番大切に、一生残る宝であると考えています。八女JCで頂いたご縁と学びを活かして卒業してからも地域や家族そして一緒に働いてくれるスタッフのために頑張っていきます。



井上 裕樹 2006.7入会 (有)井上製作所

2006年に入会してから4258日間、JAYCEEとして活動させて頂きました。終わってみるとあっという間に感じるけれど思い返すと色々あったなあ。ここで出会った人たちと共に経験した様々な喜びや悲しみは、JCでなければ味わうことができなかったと今、心からそう思います。これから先の未来を見据え、今何をすべきか、真剣に考えながらみんなと飲み明かした毎日は、ただただ本当に楽しかった。やり残したことはもうありません！



栗原 悠次 2003.4入会 栗原製茶

私は、他団体との掛け持ちが多く皆さんに大変ご迷惑をお掛けしました。しかしこんな私でもJCの仲間は優しく接してくれました。「JCは敷居が高い」そんな言葉を耳にする時、反論する自分がいました。JCの良さは時間が経つほど分かるものだと思います。茶道の精神に「一期一会」があります。普段何気なく会う仲間でも二度と会う事ができない大切な友人と心得て誠意を尽くし、八女JCがさらに強い絆で結ばれることを願っています。



堤 一樹 2006.12入会 (株)堤工務店

カッコいい先輩や、尊敬できる後輩に出会い、深い付き合いができました。JC活動に当たり大勢の人の支えや支援の下全うすることができます。正直、入会した当初はJCでの様々な経験や、今こうして卒業できることが想像もできませんでした。JCのおかげで故郷のことを深く考える機会をいただきましたが、卒業しても尚郷土のことを更に創造できればと思います。感謝感激雨あられ、出会えた方すべてに感謝いたします。



野中 和香成 2003.4入会 和香測量登記事務所・わこう不動産

2003年4月に25歳で入会をし、気付けば本年度で卒業する事となりました。先輩方からは「お前まだ現役か？」と、ここ数年は良く言われ、中だるみ感はありませんでしたが14年間の活動が今は良い思い出となっています。入会した頃は右も左もわからず迷った時期もありましたが、在籍できたことは自分にとって有意義な時間であったと感じています。青年会議所活動は人によって感じ方が違うかもしれませんが、私は「友情」の一言に尽きると感じています。



(左)福岡B関会長(右)井上裕樹

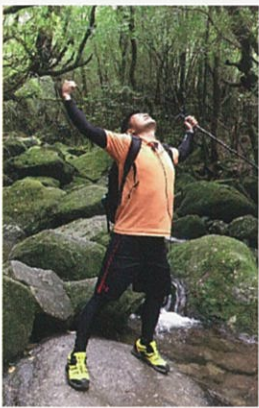
特色ある海や川そして山を有し、古来より豊かな自然の恩恵によりアジアの交流拠点、また九州の玄関口として発展を続けてきた福岡は、世界に誇ることでできる魅力溢れる歴史や文化を築いてきた地域です。恵まれた環境の中において、これまで以上に広い視野で日本青年会議所本会と21LOMとの融合された有機的連携が、共に進むべき方向性に一貫性を保ち、統制された組織基盤を有する、希望に輝く自立した福岡の創造が必要です。福岡ブロック協議会における公正な会務運営と柔軟な運動発信の両輪が軸

となり、地域の再興を目指す市民とともに、多様な地域資源が磨かれ続け社会を牽引する力が持続的に生み出される希望に輝く自立した福岡を創造し、誰もが夢を描ける日本を実現します。なんてことを基本方針に掲げたが、こんなに難しいことはできませんでした。だけど、八女のメンバーと福岡県内1400名、日本国内35000名との距離をちょっとだけ縮めることができたのではないかと思います。



福岡ブロック協議会アカデミー委員会 委員長報告

出向担当理事 藤崎 貴介



本年度、福岡ブロック協議会へ出向しアカデミー第4委員会委員長という役職で福岡県内21LOMの入会3年未満のメンバー155名と共に第1回全体事業から第5回全体事業を経験し様々な気づきや学び、そして第35期アカデミーでの良き思い出をつくることができました。私は第4回全体事業を担当し、テーマは「勇気～未来を変えるのは俺たちだ!」を屋久島の地で開催し、到着してすぐに白谷雲水峽へと登り太鼓岩での決意表明、屋久島JCとの交流会、翌日は屋久島JCチャーターメンバーによる挑戦する勇気、継続する勇気をテーマにした講演を聞きメンバーは大きな刺激を受けていました。そして誓いを込めた植樹を行い、事故、怪我等なく無事に事業を終えることができました。今回の事業を通じて挑戦する勇気の大切さや困難な状況にでも立ち向かう勇気など様々な勇気の集合体を身につけLOMでも活躍できる人財へ成長していると確信しております。来年も入会3年未満の八女JCメンバーが福岡ブロック協議会アカデミーグループへと出向すると思いますがメンバー一人ひとりをサポートし出向の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。

九州地区協議会 九州創生会議 副議長報告

第2室室長 雨森 将寿



本年度は、九州地区協議会へ出向し副議長という立場で大会式典の構築・運営に携わらせていただき、九州県内78LOMから約1000名近いメンバーにご参加頂き、久留米の地で盛大に行う事ができました。予算や事業規模・運動の発信など、スケールメリットを生かし、九州という大きな枠組みだからこそ体験できる様々な経験によって私を含め共に出向した仲間と大きく成長できたと確信しております。

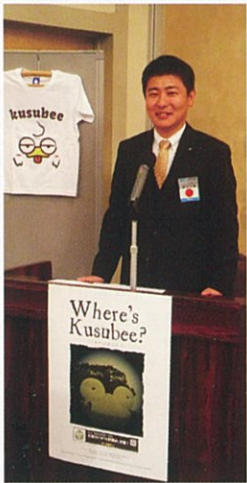
2019年には八女の地で福岡ブロック大会が開催されることが決定しており、福岡県内の各地域のメンバーや市民が八女に一堂に会します。八女JCは八女地域の発展への運動と並行して福岡県という単位でのマクロな視点で「明るい豊かな社会の実現」へ向けて運動を発信していかなければなりません。今後は九州地区協議会で経験して学んだ事を八女JCへとフィードバックし、LOM全体の事業構築や発信方法などをブラッシュアップし、八女地域と福岡県内各地域をうまく結びつけ、2019年開催の福岡ブロック大会in八女を盛大なものとするべく全力で運動を行っていきます。出向する際に細やかにサポートして頂いた八女JCの皆さん、そして事業へ参加して頂いた地域住民の皆様、1年間本当にありがとうございました。



8/25～27九州コンファレンス結団式にてJC宣言を行う雨森



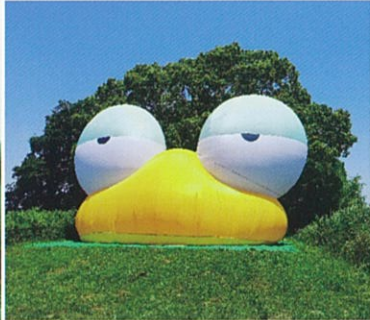
9/2～3 アカデミー全体事業テーマ「勇気～未来を変えるのは俺たちだ!」in屋久島



2013年から筑後JC・山門JC・八女JCが合同で運営を行ってきた矢部川くすべえプロジェクト実行委員会は本年10月より一般社団法人格を有する団体となりました。それにより、今後は法に定められた法人運営を行う必要があり、その責任ある法人運営は組織の基盤をより強化し、更なる社会的信用の獲得へと繋がります。また、今後も高い活動意欲を維持し、柔軟な発想による魅力的な運動を展開できる団体であり続けるためには、実質的に3LOMの会員のみで運営していた組織の門戸を広く開き、様々な年齢層や立場の人々で構成される組織へと進化することが重要です。そのためには今一度、「矢部川流域の活性化」という活動目的の原点に全会員が立ち返り、次年度以降も精力的に運動を推進しなければなりません。ゼロから創り上げたくすべえの認知度は継続的な活動の賜物により年々向上し、それに伴いくすべえをツールとした様々な事業の可能性も確実に拡大しています。今こそ私たちの手で、くすべえを新たなステージへと導き、「矢部川流域の活性化」を実現させましょう。最後になりましたが、本委員会にご協力頂きました全ての方々に心より感謝申し上げます。



八女の祭りにてふわふわくすべえの運営
矢部川流域の子どもたちに大人気



年に数回目を賞ますくすべえ
船小屋(中之島公園)



10/31一般社団法人矢部川くすべえプロジェクト実行委員会
創立記念式典・祝賀会にて発起人代表挨拶

その他活動報告



1/20~22京都会議
歴代会頭にご挨拶



2/25福岡ブロック協議会
アカデミー開校式



4/1 2017年度 第1回 じゃがいもゴルフ



4/9第4エリア野球大会



1/27 シニアクラブ新年総会



4/15~16九州地区サッカー大会



11/4 2017年度 第2回 じゃがいもゴルフ



10/7 まちづくり委員会事業「U-18まちづくり総選挙」 立花庁舎3階議場にて「八女市の人口の減少と市外流出を防ぐ」をテーマに高校生と八女市議会議員の皆様と質疑応答、意見交換をさせていただきました。



11/4 2017年度 第1回 シニアだよ全員集合
本年度よりグランドシニアクラブ・シニアクラブの統合に伴い「シニア大同窓会」の名称を変更されて開催されました。

2018年度理事長予定者挨拶



川浪理事長よりバトンを受け2018年度第59代理事長の職をお預かりします堤倫亮と申します。「実践躬行～未来のために挑戦する～」というスローガンを掲げました。「明るい豊かな社会の実現」に向けて率先して行動することを宣言する我々は、未来について語るだけでなく、八女JCIの未来に明確なビジョンを描きその実現に向けて実践躬行の精神で挑戦していかなければなりません。

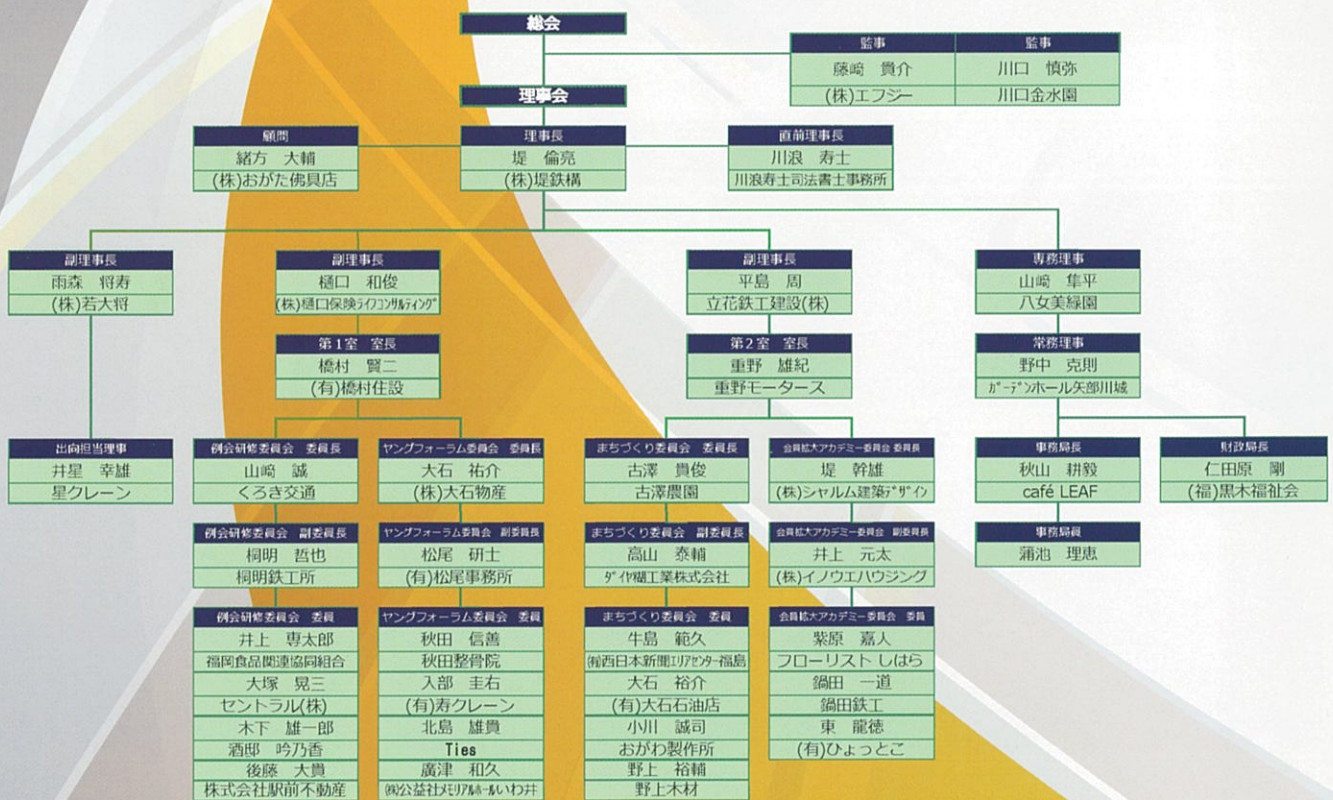
2019年に(一社)八女青年会議所創立60周年や福岡ブロック大会主管を控えている今、LOMの方向性を再確認し、決意と覚悟を共有しなければなりません。我々には、日々のJC活動において経験を積み重ね、地域の抱えている問題を的確に捉える力が必要であります。そのために知識や見識を持ち合わせ、その解決に向けて改革を断行する強い意志と実行力を持ち合わせ、限界を突破してさらなる成長をめざして参ります。

振り返りますと私自身、八女JCに2007年に入会しJC運動の中でいろんな機会を先輩方から頂いたお蔭で私は大きく成長することが出来ました。青年会議所ではよく「機会の提供」という表現があるように今後もメンバーに対し、八女地域に対し、機会を提供していきたいと考えております。これまで受けた恩をしっかりと後進に送りつつ1年間 JC運動に邁進することをお誓い申し上げますと共に、今後ともJC運動へのご理解とこれまでと変わらぬご指導をお願い申し上げます。

2018年度 第59代理事長予定者 堤 倫亮 2007年入会 (株)堤鉄構

2018年度スローガン 実践躬行 ～未来のために挑戦する～

2018年度 一般社団法人八女青年会議所 組織図



一般社団法人八女青年会議所

創立記念日 1959年 8月 8日
 日本JC入会承認日 1960年 3月 18日
 認証伝達式 1960年 5月 10日
 社団法人設立許可日 1981年 6月 1日
 一般社団法人移行認可日 2013年 12月 26日

〒834-0063 八女市本村425-22-2 八女商工会館3階
 TEL. 0943-24-4022 FAX. 0943-24-4220
 URL/http://www.yame-jc.com
 E-mail/ webmaster@yame-jc.com